



徳川家康

ゆかりの地

掛川



掛川観光協会

🌳 お問い合わせ

- 掛川観光協会ビジターセンター
- 掛川総合観光案内所「たびスタ」
営業時間 9:00~17:00 休業日 年末年始
〒436-0029
静岡県掛川市南1-1-1 JR掛川駅南口構内
TEL 0537-24-8711 FAX 0537-24-8701
URL <https://www.kakegawa-kankou.com>
E-mail info@kakegawa-kankou.com

🌳 詳しい情報

- 高天神城専門ウェブサイト
URL <https://takatenjinjyo.com>
- 掛川城専門ウェブサイト
URL <https://www.bt-r.jp/kakegawajo/>



1 西郷の局

二代将軍 秀忠の生母「西郷の局（お愛の方）」は掛川市西郷の生まれ。聡明で美しいお愛は浜松時代の家康に見初められ、側室として寵愛されたという。生誕地とされる西郷の屋敷跡には、「屋敷構え」＝「構江」の地名が今も残る。
家康37歳：天正7年(1579) 秀忠(徳川二代将軍)誕生

所在地：[横江公民館]掛川市上西郷2453-1 TEL：0537-29-1913
掛川バイパス 西郷ICより北へ4分 P有(公民館)
JR掛川駅北口⑥(倉真線・居尻線)「構江」下車すぐ



西郷の局生誕地の祠

2 掛川城

駿府の今川氏真は、武田に追われ掛川城に籠った。その掛川城を家康が包囲し、半年近い攻防の末、降伏させた。家康は今川の人質時代の恩義から、力づくではなく和議による開城に持ち込んだといわれる。家康による城攻めの際、吹き出した霧で城を包んで守ったという「霧吹き井戸」が残る。
家康26～27歳：永禄11～12年(1568～1569)

所在地：掛川市掛川1138-24 TEL：0537-22-1146 大手門駐車場(有料)
JR掛川駅より徒歩8分



掛川城霧吹き井戸

3 掛川古城(元天王山)

駿河の今川氏が遠江進出の拠点として、重臣朝比奈氏が築城。現在地に掛川城が移ると朝比奈氏の出城となり、家康の掛川城攻めでは激しい戦闘が行われた。本曲輪(現在の霊屋の高台)からは掛川城を望め、二の曲輪(子角山公園)からは天王山砦や笠町砦が目前に見渡せる。大堀切や土塁からは、城郭としての面影が偲ばれる。

4 龍華院大猷院霊屋(掛川古城内)

北条家の存続を願った掛川藩主北条氏重が、三代将軍家光の霊を祀るために建立した霊廟。氏重は、家康の甥にあたる。

所在地：掛川市掛川1104 大手門駐車場(有料)
JR掛川駅より徒歩10分



龍華院大猷院霊屋

5 天王山砦(現:龍尾神社)

掛川城の北東1km弱。家康が掛川城攻めの本陣を置き指揮を執った砦。

所在地：掛川市下西郷84 TEL：0537-23-0228
掛川バイパス 西郷ICより南へ3分 P有
JR掛川駅北口⑥(倉真線・居尻線)「北門上」下車徒歩4分
JR掛川駅より徒歩25分



龍尾神社

6 笠町砦(現:神明宮)

家康による掛川城攻めの砦のひとつ。現在の社殿周辺を本陣とし、南東側斜面には腰曲輪の跡が数段残る。

所在地：掛川市仁藤71 P無
JR掛川駅より徒歩20分



笠町砦概念図

7 青田山砦(陣場峠)

家康による掛川城攻めの砦のひとつ。北方に掛川城と街道が見渡せ、ふもとには「取手」「矢崎」などの地名が残る。
家康26～27歳：永禄11～12年(1568～1569)武田勝頼による高天神城攻めの時には、城主小笠原長忠が家康に援軍を求める際の狼煙場として使われたとされる。
家康32歳：天正2年(1574)

所在地：掛川市杉谷734 P無
東名掛川ICよりすぐ
JR掛川駅北口③(大東浜岡線)「矢崎」or「青田」下車徒歩15分
JR掛川駅より徒歩30分



青田山砦から掛川城方面を望む

8 高天神城

「高天神を制する者は遠江を制する」といわれた要衝の堅城。天正2年(1574)、城主小笠原長忠の奮戦空しく、武田勝頼が高天神城を攻略。
家康32歳 天正9年(1581)、10ヵ月以上にわたる籠城戦の末、家康が武田勝頼から高天神城を奪還。
家康39歳

所在地：掛川市上土方嶺向3136
東名掛川ICより15分 P有(勝手門P・追手門P)
JR掛川駅北口③(大東浜岡線)「土方」下車徒歩15分



高天神城イメージ図
作図 香川元太郎

9 楞厳寺山

高天神城の西に連なる山。高天神城攻めの際、家康は横須賀の普門寺から険しい山中を楞厳寺山まで歩き、そこから高天神城内の様子をうかがったという。

10 高天神城六砦(小笠山砦・三井山砦・中村砦・火ヶ峰砦・能ヶ坂砦・獅子ヶ鼻砦)

武田氏が堅守する高天神城を奪還するため、家康は高天神城の周囲に六砦をはじめとする21にも及ぶ城砦群を築いて完全包囲網を展開。

10 小笠山砦

六砦の中で最大規模の砦。砦にあって長大な横堀は、圧巻。

所在地：掛川市入山瀬852
東名掛川ICより15分 P有(小笠神社P)

11 横須賀城

家康が高天神城奪還に向け、沿岸部に横須賀城を築いて船舶による兵站ルートを強化。自然石を積み上げた「玉石積み」の石垣が復元されている。

家康38歳：天正8年(1580)横須賀城完成。

所在地：掛川市山崎1-1 P有
東名掛川ICより30分
JR袋井駅(秋葉中遠線)「七軒町」下車徒歩5分



高天神城包囲城砦配置図



横須賀城

12 久延寺

東海道の難所、小夜の中山峠の古刹。会津上杉攻めに向かう家康を、掛川城主山内一豊がもてなした茶亭の跡地や、その返礼に家康が手植えしたとされる五葉松の跡が残る。
家康58歳：慶長5年(1600)

所在地：掛川市佐夜鹿291 P有
東名掛川ICより30分
JR掛川駅北口⑦(東山線)「日坂」下車徒歩約1時間



久延寺本堂

13 遠江塚

掛川城主松平定勝の嫡子定吉を祀る塚。家康の甥にあたる定吉は、19歳の若さで切腹。その原因は、定吉の弓自慢に対し家康が無益な殺生をするものではないと叱咤したため等、諸説伝えられている。
家康61歳：慶長8年(1603)

所在地：掛川市久保1-11 P無 JR掛川駅より徒歩10分

おすすめコース

JR掛川駅南口構内 掛川観光協会ビジターセンター → 大手門 → こだわりっぽ → 鐘屋 → 掛川城天守・御殿 → 二の丸茶室 → 掛川市二の丸美術館 → 掛川古城・龍華院大猷院御霊屋 → JR掛川駅

JR掛川駅北口 → (車5分) → 掛川城 → (車20分) → 高天神城 → (車20分) → 横須賀城



遠江塚